



新学期がはじまり・・・

新年度がスタートして半月、子供たちの学校生活もいよいよ本格始動です。

4月11日は入学式を行いました。今年は70名の新入生が入学してくれました。元気でかわいい1年生の笑顔があふれるいい入学式でした。次の日より、早朝からの登校班やバスによる通学など、1年生の子供たちにとって、とても大きな生活スタイルの変化ですが、それぞれの子供たちが2週間余り頑張って登校しています。その頑張りに心から大きな拍手をおくりします。



入学式の1年生教室

また、14日は授業参観・学級懇談会を行いました。1年生の親御さんにご来校いただいたの参観、また、他学年はZOOMによるオンラインというコロナ対策を講じた形で実施しました。ZOOMでの開催では、一人一人の児童の表情が伝えられないことや、音声聞き取りにくいなどの課題もありましたが、今後、コロナの状況が深刻になった場合の遠隔授業に向けては、試してみるよい機会となりました。保護者の皆様には、変更に伴いご迷惑をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。また、PTA役員の方々には、書面による「総会」の実施ということで、事前準備や各部の組織作り等、大変ご苦勞をおかけしました。ご協力ありがとうございました。

15日は、町の総合グラウンドで1年生の歓迎レクリエーションを実施しました。水道やトイレの設備、敷地の広さなど、このコロナ禍では通常以上に目的地を検討するところですが、近くにこうした最適な施設があることは、本当にありがたいことです。レクリエーションは、新執行部による〇×ゲームや、1年生の出し物など、楽しい会となりました。また、自由遊びでは、子供たちはグラウンドを思いっきり走り回って遊んでいました。楽しくて有意義な歓迎会になりました。



歓迎レクでの執行部による学校紹介

「命と防災の日」

熊本地震から6年。4月14日は「命と防災の日」として、本校でもZOOMを使って心のケア（ふわっとタイム）や講話等を行いました。講話では、災害はいつ、どこで起こるかわからないことや、「心のそなえ」「物のそなえ」をしっかりとしておくこと、また、「助け合う心」の大切さについて、熊本地震やその後の防災の取組等を紹介しながら話したところでした。その後、各学年に応じて、防災に関わる学習を行いました。子供たちは真剣に学習に取り組んでいました。今後、学校でも計画的に防災教育を進めていきたいと考えています。



ドラえもんとのびたによる
「ふわっとタイム」